

機械器具(38) 医療用鉤
一般医療機器 鉤 (JMDNコード:35105000)

フック

【禁忌・禁止】

本製品を曲げ、切削、打刻(刻印)等の二次的加工(改造)することは、傷や折損等の原因となるので絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 組成: SUS420 (13クロムステンレス鋼)
2. 形状・構造

軸様のハンドルを持つ手術器具をいう。ハンドルは様々な形状のものがあり、遠位端に向かって先細になっている。遠位部は丸い先端又は尖った先端に向かってカーブしている。別紙写真図のとおり。(代表写真)



【使用目的又は効果】

本製品は切開線を脇に寄せたり、組織を移動させる場合の為に、胸骨の背面に挿入し胸骨を挙上させる為に使用。

【性能及び安全性に関する規格】

1. 本製品は、ハンドル部を操作する事により、組織を移動させる場合の為に、胸骨の背面に挿入し胸骨を挙上させる為に設計された。
2. 本製品出荷可否は目視、手で触り審査を行ない、表面に傷、金属などのバリやひっかかりが無いかの確認を行なう。

【使用方法】

使用前に必ず洗浄、滅菌を行うこと(EOG、高圧蒸気滅菌又は薬剤)。遠位部内側面を切開線や組織、胸骨背面にあてて適切な強さで押さえる。

【使用上の注意】

1. 本品の使用前に、変形や、傷がないか、器具が正常に作動することを確認すること。
2. 使用前に必ず洗浄・滅菌(保守・点検に係わる事項参照)をすること。
3. 使用後は付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄液等に浸漬すること。
4. 電気メス先を本品に直接接触させて使用しないこと。(感電、火傷の原因になる)
5. 本品を粗雑に取扱わないこと。

【保管方法及び有効期間】

1. 常温、常湿で保管。
2. 洗浄後は必ず乾燥させること。
3. 有効期間の設定無し

【取扱い上の注意】

落下や衝撃で遠位部を傷つけたり、欠落させないこと。

【保守・点検に係る事項】

本品は日常点検し、正常に作動することを確認してください。正常なものだけを保管にまわすようにしてください。

1. 本品が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素を含む溶液に曝された場合は、直ちに清水で洗浄すること。
2. 洗浄後の本品は直ちに乾燥させ、湿った状態で必要以上に長時間放置しないこと。
3. 洗浄後に汚れが残った状態で滅菌、消毒を行うと錆等が生ずる原因となる。
4. 洗浄や滅菌に使用する水は、蒸留水や脱イオン水を使用すること。
5. 滅菌方法は高圧蒸気滅菌、EOG又は薬剤のいずれでも可能。

【包装】 ポリエチレン袋入 1個

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者: ソルブ株式会社

神奈川県横浜市金沢区富岡東2-2-2 横浜食用流通センタービル

問い合わせ先: 045-773-7787

製造業者: アール・ケイ・ゼット サージカル社

RKZ Surgical (Pvt) Ltd.

国名: パキスタン

製造業者: アル・イー・アーメッド サージカル社

AL-E-AHMED SURGICAL CO.

国名: パキスタン